緩和ケア病棟に入院中の患者さんへ

緩和ケア病棟では、下記の臨床研究を実施しています。研究概要は以下の通りです。

研究課題名

終末期がん患者の神経障害性疼痛に対する薬剤の有効性と看護ケアの実態調査

目的

がん性疼痛の一種である「神経障害性疼痛」は、患者さんにとって生活の質を下げる症状の一つです。主な治療法・ケアとして、薬物療法、マッサージ、入浴などがありますが、痛みを緩和する治療・ケアに一定の見解が得られていません。そこで、効果的かつ、安全な治療・ケアを実施するために、痛みに対する治療・ケア方法について検討します。

対象

2019 年 1 月 1 日～2021 年 10 月 31 日の期間中に横浜市立市民病院、緩和ケア内科に入院していた患者さんで、神経障害性疼痛があり、プレガバリン、デュロキセチン、ミロガバリンベシル酸塩のいずれかを処方された方

方法

年齢、性別、身長、体重、疾患名・診断日、病期、放射線・化学療法・手術などの治療歴、併存疾患、疼痛部位や薬剤の使用量、期間、ケア内容（入浴・清拭・手浴・足浴）についてカルテより当院研究担当者が調査用紙に記入し調査します。（個人情報は匿名化します）解析結果については、論文投稿や学会発表として公表されます。

研究期間

倫理委員会の承認を得てから 2022 年 3 月まで

研究機関

横浜市立市民病院のみで実施します。

連絡先

研究責任者：横浜市立市民病院　看護部　卯野木理紗子

相談窓口：横浜市立市民病院　　看護部　　電話　　0453164580

所在地：〒211－0855　横浜市神奈川区三ツ沢西町 1 番 1 号

この研究の対象となる方又はその代理人の方は、本研究の詳細（研究計画書及び研究方法に関する資料）を入手・閲覧することができます。ご希望の方は、研究責任者へお申し出ください。

また、この研究の対象となる方又はその代理人の方で、本研究への参加を希望されない方は、研究責任者へお申し出いただきますようお願い致します。